

臨床研究「四次元経食道心エコー図法による左心耳形態規定因子の調査」について

筑波大学附属病院循環器内科では、標題の臨床研究を実施しております。
本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

心房細動は加齢とともに発症しやすくなる不整脈疾患であり、近年の高齢社会において、その頻度は益々増加しております。心房細動は脳梗塞や心不全増悪の危険因子でもあります。脳梗塞の原因となる血栓は心臓の左心耳にできることが多く、左心耳をターゲットとした治療が世界中で行われています。左心耳形態は個人差が大きくそれが治療法の選択にも関わるため、左心耳の形態を正確に知りどのような背景因子が左心耳形態を規定しているか知ることは重要です。4次元経食道心エコー図法では、左心耳の形態や機能を正確に評価することが可能です。本研究では4次元経食道心エコー図法を用いて左心耳の形態を正確に知りどのような背景因子が左心耳形態を規定しているかについて検討することで、心房細動の患者さまの適切な治療方法の選択に貢献できるような知見を得ることを目的としています。

② 研究対象者

2012年4月1日から2024年3月31日までの間に当院で経食道心エコー図検査を受けられた非弁膜症性心房細動の患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2025年3月31日まで

④ 研究の方法

本研究の対象となる患者さんは、当院に通院され経食道心エコー図検査を受けられた非弁膜症性心房細動の患者さんです。通常の検査、診療記録から得られる情報を登録し、解析させていただきます。

⑤ 試料・情報の項目

検査画像および診療記録から下記の項目を調査します。

- ・基本項目：性別、年齢、身長、体重、血圧、脈拍、併存疾患の有無など
- ・診療上の必要により行われる検査のデータ：血液検査、心電図、心エコー図検査、心臓CT検査など
- ・治療内容と臨床経過

⑥ 試料・情報の第三者への提供について

行いません。

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学循環器内科 助教 町野智子

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場

合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：筑波大学附属病院 循環器内科（助教 町野智子）

電話： 029-853-3143（循環器内科医局 対応可能時間 平日 9:00～17:00）

FAX： 029-853-3227